



発行元

西村クリニック

四條畷市楠公 1-14-6

072-862-3001

当院では**健康保険**にて

**PCR検査**を行っております

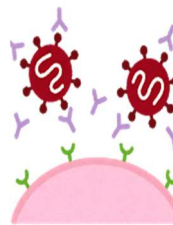
新型コロナウイルス感染症の第三波が小康状態となり、三月に緊急事態宣言が解除された直後、今度は前回よりはるかに大きくて強烈な第四波が四月から五月にかけてやって来ました。重症患者用のベットが満床となり、自宅で待機中の人が急変して死亡したり、とある高齢者施設で集団感染が発生し、入院先が見つからず、止むを得ず施設で経過観察となり、その結果、バタバタと亡くなる方が出るといふ事態となりました。更には病院のPCRは新型コロナウイルス感染症の患者で満床となり、本来収容すべき脳血管障害や心筋梗塞患者が行き場を失うという、まさに医療崩壊が起こってしまった。

当院でも四月下旬より健康保険適用にて新型コロナウイルスのPCR検査を始めましたが、陽性者が次から次へと現れ、五月上旬のある日などは検査した三名が全て陽性となるなど、もまたに新型コロナウイルス感染者が溢れている現実を肌身を持って実感されます。この新型コロナウイルスの猛威を止めるのに期待されるのがワクチンですが、最近やっとスタートしたファイザー社のワクチンは二回接種すれば色んな型の変異ウイルスにも九十%を超える割合で効果があると言われており、一刻も早くワクチン接種が進められるべきだと考えられます。

四條畷市でも五月から高齢者から順次ワクチン接種が始まり、当院でも五月十九日から個別接種を開始しており、受診者が届いたら早速市のコールセンターに申し込みをさせていただける様切に思う次第であります。

副作用としては心配されたアナフィラキシーはかなり頻度が少なく、主な副作用は発熱や局所の疼痛が主体であり、これには解熱、鎮痛剤が有効であるので、発熱などの症状出現時には当院に御相談下さる様お願いいたします。

院長 西村 幸



最近一番話題になること。「西村さんでワクチンの予約が取れなかった((+\_+))」等々です。当院では他院で接種されて起こった副作用にも対応させていただきますのでご心配なくご相談くださいませ。私自身も2回目の接種後は全身のひどい倦怠感と痛みで院長より処方された薬を飲み何とか過ごしました。久しぶりに寝込みました。副作用にも個人差がありますが心配なのはみんな同じです。遠慮なさらず来院ください。

心療内科で希望者に行われる検査に心理検査というものがあります。これは言語性IQと動作性IQに分かれています。その中にも(省略して)言語理解、知覚統合、作動記憶、処理速度がありその検査の合計得点の平均を全検査IQとしてだしますが平均点で一概に評価できない深い心理を読み取ることもできます。この検査で今就いている仕事への向き不向きもわかります。とても興味深いものでした。何かと生きずらさを感じる方が多いとニュースでもよく取り上げられています。自分を自分以外が分析し少しでも気持ち楽になれば良いと思うものでした。

編集後記

最近スマホで写真を撮れるようになった院長☆  
わき見運転はやめましょう(\*^▽^\*)



急に暑くなってきました。地面も相当高温になっています。犬猫は体温調整もうまくいきません。犬猫の足の裏には肉球がありますが高温に耐えることはできません。散歩の際は地面を直接

手で触って地面の温度を確認してください。「あなたはその地面を素足で歩くことはできますか?」また車の中も高温になっています。犬猫を車に残すのはやめましょう。そして☆狂犬病ワクチン☆は6月末までです。(過ぎ



ても可) 狂犬病は犬だけでなく哺乳類全てがかかる病気です。人間にうつってしまった場合は100%死亡する恐ろしい病気です。現在日本では発症していない狂犬病ですが犬猫を外国から輸入することが多くなっている今日この頃。いつ日本でも狂犬病が流行するかわかりません。またワクチン接種により人間のワクチン接種と同じように犬猫の病気を撲滅させる(減らす)効果も期待されます。可愛いモフモフの家族を守るため飼い主を守るため社会を守るため狂犬病ワクチンも接種させたいものです。詳しくはかかりつけの獣医さんにご相談ください。「ノミダニの薬も5月末から始まります(\*^▽^\*)」